

1 主 題 「命を守る」－困難な状況での判断について D-(19)生命の尊さ

2 教材名 「避難所での出来事」 (出典：東京書籍「新しい道徳3年」)

3 主題設定の理由

(1)ねらいとする価値について

中学校の内容項目 D-(19)では、「生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること」をねらいとしている。生徒は、自分の生命や身近な人の生命、自分と直接関わりのない人の生命や動物の生命も大切であることは理解している。「命は大切なもの」「命はかけがえのないもの」という認識はあるものの、日常生活で命に対して真剣に考える機会が少ない。また、社会の中にはさまざまなジレンマが存在する。本当は〇〇した方が誰かににとって利益になることなのに、決まりによってそれが許されない場面や、優先されるものが何であるかを迷うような場面は多い。本時では、最も尊いはずの生命が危機にあるとき、法律などの決まりの間でジレンマが生じたらどうすればよいのか考えさせたい。避難所という困難な状況で、罪を犯してでも守ろうとする生命は存在する。その際に、生命はかけがえのない大切なものであって、決して軽々しく扱われてはならないということを自覚させたい。そして、自他の生命を尊重しようとする心情を育てていきたいと考え、本主題を設定した。

(2)生徒の実態と目ざす姿

本学級は、友達への思いやりや、安心して過ごせる学級の雰囲気大切にしたいと思う生徒が多い。そのため、困っている級友に手を差し伸べ、お互いに力を合わせて課題を克服しようとする意欲がある。また、ルールを守る大切さを理解し、集団のためにきまりを守って行動することもできる。道徳の「くちびるに歌をもて」という題材を用いて生命の尊さについて考えた際の振り返りに、「危機的状況下にいると、冷静な判断をすることは難しい。ただ、どんな状況でも生きることを諦めず、何かしら自分にできることを全力でやる。生きる希望を捨てないことがいちばん大切だ。」と記述があった。そのことも踏まえ、被災時という正しい判断をとることが難しい状況で、生命ときまりのジレンマに目を向けさせる。そして、生命について深く考え、決定方法にさまざまな価値観や考え方があることに気づき、生命の尊さについて認識する姿を期待する。

(3)教材について

本教材は、避難所で息子が病気になったときの父親の行動について考える教材である。自分の車のガソリンがなくなり、同じ避難所の人にも車を借りることができなかったため、他人の車を無断で使って息子を病院に連れていった。息子は一命をとりとめたため父は安堵した一方、自分のしたことについて省みている、という内容である。

本時では、自分の車のガソリンが無くなり、他人の車を無断で使って息子を助けたことの是非や、避難中に起きる生命の危機が差し迫った葛藤場面においてどうすればよいか考えることで、どんな状況でも生命を大切にしようとする心情を育てたい。

5 本時の授業

(1)本時の目標

避難中に起きる生命の危機が差し迫った場面において、どんな困難な状況でも守ろうとする生命の大切さについて考え、自他の生命を尊重する心情を育てる。

(2) 展 開

分 学 習 の 流 れ ※教師の支援 ★評価

命って自分の中でどれくらい大切なのかな		
100%。唯一無二で何にも代えられないものだからいちばん大切	70%。自分の命より大切だと思う人がある	50%。お金と半々。お金がないと困るから

10	父の行為を認めるかな、認めないかな	
	認める	認めない
	結果、命を落とすことなく救うことができたから。息子の命がなくなるよりは、よい判断だったと思う	息子の命も大切だけど、自分たちのことしか考えていない。避難所の他の人たちのことを考えていない
	目の前で命を落とすかもしれない状況を見たら、車を盗んで使ってしまうのも仕方ないと思う。命が何より大切	窃盗罪であり、法律上許される行為ではないから。そもそも息子も、自分の親が犯罪に手をそめてほしいなんて思っていないと思う
	目の前で苦しんでいる家族と、誰からも助けを得られない状況が合わさると、犯罪だと分かっているけど同じ行動をとると思う	父のとった行動は、他の避難者に迷惑をかけていたからやっぱりだめ。自分だったら犯罪をしなくてすむように何か考える
	他の避難者がガソリンを大切にしたい気持ちも分かるけど、命より大切なものはないと思うから認める	同じタイミングで車の持ち主が車を必要としたら、責任をとれない。自分都合で動いている気がする
	周りに迷惑をかける身勝手な行動だと分かっているけど、息子の命を見捨てることはできないから、目の前に車があったら使う	法を犯すのは違うし、自分が持ち主なら勝手に使われるなんて許せない。法を犯さず命を救う方法を考えるべき
	※それぞれの意見にゆさぶりの発問をして、自分自身の思いを強くしたり、新たな考え方に気づいたりすることができるようにする。	

40	命より大切なものはあるのかな（振り返り）	
	やっぱり命がいちばん大切。ただ、命を救うためなら何をしてもよいという訳ではないから、その場に応じて大切なことを判断して行動したい	命は何にも代えがたい。自分の命を守ることそうだし、他の人の命も守れるように、周りを見て行動していきたい

★どんな困難な状況であっても、簡単に生命を諦めることなく、何としても守り抜こうとした主人公の姿を通して、自他の生命を守り大切にしようとする思いを表現することができたか。（発言・ワークシート）

※表現することができなかった場合は、友達の意見を参考にして、自分の考えを書くように声をかける。